

平成 2 3 年度

特定非営利活動法人さわおとの森

事業報告

平成 2 3 年度事業報告について P 1

平成 2 3 年度活動計算報告について P 3 2

平成 2 3 年度財産目録について P 3 4

平成 2 3 年度貸借対照表について P 3 6

平成23年度 特定非営利活動法人さわおとの森 事業報告

I. 事業の総括

当法人の運営方針は、多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して小規模多機能的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が、個人の尊厳の保持をしつつ、自立した生活を地域社会において営むことが出来るよう支援することを目的として、主に在宅障害児・者並びにそのご家族の支援を実施してきました。

今までの主な経緯

- ・平成17年 7月17日 法人設立総会（県NPOプラザに於いて）
- ・平成17年10月14日 宮城県から法人の認証を受ける
- ・平成17年12月15日 多機能サポートランドさわおとの森建築工事着手
- ・平成18年 3月28日 多機能サポートランドさわおとの森建築工事完了
- ・平成18年 4月 1日 多機能サポートランドさわおとの森事業開始
- ・平成19年 5月 1日 利府町乳幼児発達相談支援事業受託
- ・平成20年10月 1日 塩竈市ひまわり園指定管理者として受託
- ・平成21年 4月 1日 塩竈市障害児・者発達相談事業受託
- ・平成22年 3月 1日 多機能サポートランドさわおとの森敷地内に別棟として建築し、生活介護「わのみ」事業開始
- ・平成22年 5月 1日 発達支援ランドあいのねの森事業開始
- ・平成22年12月 1日 ことばと発達の教室受託

23年度に於いては、下記記載のとおり東日本大震災後の対応のほか、3事業所とも新たな事業展開はなく22年度を継続して事業を実施し、利用者の受け入れ状況も頭打ちに近い状態となりました。そのため、23年1月から短期入所をわのみ棟2階部分を居室として定員2人増の11人とし、主に夜間の安全を確保するためにスプリンクラーを設置して、本人・家族とも安心して利用できる環境としました。

今後は、わのみ利用者の家族からはケアホーム立ち上げを強く望まれているためケアホーム物件や職員体制の確保、また、多くの学童利用児家族からは卒業後にわのみ利用を希望されており、現在10人の定員を増やすための場所の確保、また、24年4月から義務付けられるサービス等利用計画並びに障害児支援利用計画のための相談支援事業立ち上げを関係機関や家族から望まれており、これらが課題となっております。

なお、24年4月より障害福祉サービスの「児童デイサービス」が、障害者自立支援法の障害福祉サービスから児童福祉法の通所支援のサービスに変わり、同法の通園施設や、重症心身障害児通園事業と統合となった未就学児対応の「児童発達支援」、学童児対象の「放課後等デイサービス」に分かれました。また、新たに多機能サポートランドさわおとの森が同法の保育所や幼稚園等に訪問する「保育所等訪問支援」を始めます。

東日本大震災後の対応

多機能サポートランドさわおとの森

平成23年3月11日の大震災により、同月22日から定員を超えた利用者の受け入れを

開始。4月に入ってから続き、通常の児童デイサービスの利用者のほかに定員9人の短期入所に定員を超えて受け入れ、多いときは16人を受け入れるなど震災による長い春休みが終了する4月後半まで続けました。

4月7日の大余震により再度上水道がストップしたのですが、地主からの好意により3月に続き井戸水の提供と入浴用の湯を沸かすためのかまど借用にて毎日入浴を実施しました。

受け入れに際して職員の苦勞も並大抵のものではなかったのですが、支援物資の提供や神奈川県立高津支援学校ボランティア等の協力など皆様のご協力を頂たことにより長期的に受け入れることができました。

これにより、学校等が4月後半まで長い春休みとなり、不安になっている障害児・者の軽減や、育児や介護等で大変な家族に対して希望に沿うサービスが提供できたと思われま

す。なお、さわおとの森の受け入れにより下記の団体が応援や調査等に来ていただきました。

- ・被災地障がい者支援センターみやぎより、延べ5名の方がボランティアとして5日間来園
- ・日本発達障害ネットワークより、被災状況調査のために5名の方が来園
- ・東北大学より、延べ4人の学生がボランティアとして5日間来園
- ・神奈川県立高津支援学校が募集していただいたボランティア延べ9人が、15日来園
- ・全日本手をつなぐ育成会が、県内被災地支援の方策相談に来園

塩竈市ひまわり園

22年度当初は震災の影響もありご父兄の利用希望に出来るだけ応えるように心がけてきました。しかし、就学児童については、余震も多く不安な面もあるため帰りの時間を30分短縮して17時としたのですが、保護者も快く承諾していただきラッシュ時間帯をクリアすることができました。

発達支援ランドあのねの森

震災後、建物に対する不安はあったものの、利用者の保護者で一級建築士の方に耐震検査をして頂き建物の安全を確認したり、また、大家である渡辺氏の早い対応で崩れそうになっていたブロック壁の撤去や屋根瓦の補修、ドアの建て付けや壁の隙間の改善、屋根瓦をトタン屋根に土壁をクロス壁に変えて頂くことで、安心して子ども達を迎え入れることができました。

3月末より通常営業を行い、4月は長い春休みではありましたが、震災で受けた傷を少しでも癒せるように楽しい活動を計画して受け入れてきました。利用児童によっては、遊びの中で地震ごっこや津波ごっこが見られたり、会話の中に地震時の話が出てきたりという状況がしばらく続きましたが、それぞれのペースで自分の心の中で終結できるまで職員が同じ姿勢で寄り添い、受け止め、見守りながら対応して精神面のフォローを行いました。

また、震災時のマニュアル作りを行い利用者への伝達も済ませております。

Ⅱ．法人運営

1. 理事会に関すること

実施時期	内 容
平成23年 6月11日	平成22年度事業報告・収支決算・財産目録 平成23年度事業計画・収支予算の議案を提出 すべて承認されました

2. 定期総会に関すること

実施時期	内 容
平成23年 6月11日	平成22年度事業報告・収支決算・財産目録 平成23年度事業計画・収支予算の議案を提出 すべて承認されました

3. 届出に関すること

実施時期	内 容
平成23年 6月13日	宮城県環境生活部 共同参画社会推進課 NPO・協同社会推進班への届出を行いました 提出書類 事業報告・財産目録・貸借対照表・収支計算書 前事業年度の役員と報酬を受けた役員の名簿 社員のうち10人以上の者の名簿
平成23年 6月13日	法務局へ資産の変更と理事の変更（再任） 提出書類 資産変更 変更登記申請書・財産目録 理事変更 変更登記申請書・総会議事録・定款 就任承諾書・印鑑証明書3通

4. サービス評価に関すること

実施時期	内 容
	未実施

5. 広報に関すること

実施時期	内 容
平成23年 7月20日	法人広報誌「広報さわおとの森」No8作成・配布545部 (東日本大震災時の対応、来年4月からの障がい児の福祉サービス、新規職員紹介等)
平成24年 1月25日	法人広報誌「広報さわおとの森」No9作成・配布545部 (秋まつり報告・震災ボランティア紹介・職員研修報告等)
	※法人全体パンフレットとホームページ立ち上げは未実施

Ⅲ. 多機能サポートランドさわおとの森

1. 障害児・者に対しての各種福祉サービス事業

(1) どんぐりクラブ（児童デイサービス）

【実施状況】

未就学児童の親子通園を実施。個別支援計画に基づく個別と小集団での各種療育支援を行うことにより児童の成長と家族の子育て技術の向上が図れ、母親たちの生き生きとした表情が多くみられるようになりました。また、一人の女兒に対して学校入学に向けた母子分離通園を実施。最初は不安になる面も見られましたが、すぐ慣れ毎日元気に通園できるようになりました。

卒園児として、学校進学が3人、幼稚園入園が5人（当園との並行通園2人含む）、他施設入所が2人の合計10人の児童が23年度に巣立ち、ほか12人は24年度も児童発達支援事業として継続して通園していただきます。

主な行事 5月：春の遠足 6月：ミニ運動会
9月：先輩ママとの茶話会 9月：秋の遠足
10月：お父さん参観と勉強会 11月：乗馬体験
12月：クリスマス会 3月：お別れ会
毎月：お誕生会

【実施日数】

244日実施（月曜～金曜 9：30～13：00）

【利用人数】

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	
23	実人数	23	18	20	19	22	23	
年度	延人数	104	108	138	115	101	124	
22	実人数	17	11	16	20	23	22	
年度	延人数	123	97	148	151	147	150	
月		10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
23	実人数	23	23	23	24	22	23	24
年度	延人数	140	130	134	130	134	143	1501
22	実人数	19	22	21	22	21	20	24
年度	延人数	154	178	166	152	155	124	1745

【スタッフ数】

1日平均5人

【その他】

専門職の指導 作業療法士 随時
心理職・言語聴覚士 各24回実施（2回／月）

(2) くるみクラブ（児童デイサービス）

【実施状況】

学童児童に対して、主に放課後時間に個別支援計画に基づく各種療育支援・自立支援を目的に、園内活動のほかに社会体験としての外出を行い様々な場所に慣れる、経験す

る、運動する等実施してきました。

なお平成21年4月より短期入所利用児の放課後活動として児童デイサービスの算定も可能となり、その人数も含まれております。

23年度は新たに2人が入園して1人が学校卒業のため退園しました。24年度は放課後等デイサービスとして学童児だけで10人の定員となり、利用人数を多く受け入れられるようになりました。

主な活動 4月：お花見・クッキング・運動

5月：制作・クッキング・運動・ハイキング

6月：買物体験・クッキング・運動・制作

7月：七夕会・運動・制作

8月：夏の遠足・川遊び・クッキング・音楽・運動

9月：お花見会・運動・外出・制作、家族面談

10月：ミニ運動会・制作・クッキング、11日イエローシート店頭活動

11月：あのねの森交流会・焼き芋会・運動・クッキング

12月：クリスマス会・冬の遠足・制作・クッキング

1月：初詣・書き初め・運動・制作、11日イエローシート店頭活動

2月：豆まき会・運動・クッキング・外出・制作

3月：春の遠足・制作・音楽・運動

【実施日数】

246日実施（月曜～金曜 13：30～17：00）

25日実施（土曜 9：30～13：00）

【利用人数】

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	
23	実人数	40	38	40	37	36	36	
年度	延人数	156	152	179	161	150	153	
22	実人数	45	38	39	39	39	37	
年度	延人数	182	144	177	157	154	160	
月		10月	11月	12月	1月	2月	3月	
23	実人数	38	37	39	41	39	38	41
年度	延人数	150	156	162	150	163	167	1899
22	実人数	37	40	36	38	37	39	45
年度	延人数	156	167	159	149	153	129	1887

【スタッフ数】

1日平均 5人

（3）わのみ（生活介護）

【実施状況】

平成21年3月より事業開始して2年が経過。定員10人に対して23年度は契約者数が11人となりました。わのみは、障害程度区分3以上の比較的障害の重い方に通っていただき、個別支援計画に基づき創作活動や機能訓練を含んだ運動等の活動のほかに、

食事・排泄・入浴等の介護も実施してきました。また、ラーメン店の箸洗浄請負い作業も２２年度から取り入れ、それぞれの障害にあった日中活動サービスを展開してきました。

主な行事

７月：他事業所交流（虹の風） ８月：七夕外出（仙台七夕）
 ９月：バーベキュー（園内） １０月：芋煮会
 １１月：日帰り旅行（秋保テルメ） １２月：忘年会
 １月：もちつき大会 ２月：節分豆まき
 ３月：カラオケ外出 毎月：クッキング・社会体験外出

【実施日数】

２４５日実施（月曜～金曜 ９：３０～１６：００）

【利用人数】

月		４月	５月	６月	７月	８月	９月	
２３年度	実人数	１０	１１	１１	１１	１１	１１	
	延人数	１４５	１６３	１９３	１８０	１５０	１５３	
２２年度	実人数	３	３	３	４	５	５	
	延人数	６３	５４	６６	６８	７１	７５	
月		１０月	１１月	１２月	１月	２月	３月	年間
２３年度	実人数	１１	１１	１２	１１	１１	１１	１２
	延人数	１７５	１６４	１７９	１６２	１６６	１７６	２０４６
２２年度	実人数	５	５	６	７	７	８	９
	延人数	７３	７６	８５	９７	１０４	１２１	９５３

【スタッフ数】

１日平均 ５人

（４）短期入所（ショートステイ）

【実施状況】

家族から離れて宿泊する、自分でできることは自分でしてもらうなどにより、将来の自立につながる訓練的な要素を目的とした事業展開をしてきました。当園は在宅の方に一泊二日程度の定期的な利用をしてもらい、なおかつ日中通っている学校や通所系サービス事業所等へ送迎を行っているので年々利用人数が上がっており、また東日本大震災後に定員を大幅に超えた受け入れた実績もあり、定員２人増の１１人となりました。

それに伴い、主に夜間の安全確保を図るためにスプリンクラー設備並びに非常通報装置を設置いたしました。

【実施日数】

２９７日実施（月曜～日曜（日曜と祝日の宿泊は無））

【利用人数】

月		４月	５月	６月	７月	８月	９月	
２３年度	実人数	７８	７２	７４	７３	８２	７５	
	延人数	４７９	４０５	４１８	４２４	４２３	４０５	

22年度	実人数	71	67	73	72	75	72	
	延人数	402	373	422	434	423	414	
	月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
23年度	実人数	75	74	83	82	78	86	88
	延人数	390	429	423	407	403	466	5062
22年度	実人数	71	70	70	70	72	70	83
	延人数	414	366	418	378	402	325	4771
【スタッフ数】								
1日平均 5人								

(5) 居宅介護・行動援護・重度訪問介護

【実施状況】								
居宅介護では、単身生活や肢体不自由障害児・者に対して介護計画に基づき定期的な入浴介助や通院介助を実施。自立生活の支援や家族の介護労働軽減に寄与してきました。								
行動援護では、介護福祉士等がマンツーマン対応で障害児・者に対して主に社会参加のための移動支援サービスやプール付き添い等を提供。本人の生きがいと生活意欲の向上や社会体験による自立心の向上を図ってきました。								
重度訪問介護の契約者はありませんでした。								
【実施日数】								
297日実施（月曜～日曜、7：00～20：00、未実施日含む）								
【利用人数】								
	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
23年度	実人数	7	13	11	11	14	12	
	延人数	24	46	48	48	49	45	
22年度	実人数	12	12	11	14	13	14	
	延人数	61	50	63	67	64	64	
	月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
23年度	実人数	12	10	11	10	10	11	14
	延人数	41	42	45	43	31	47	515
22年度	実人数	11	12	15	13	16	10	21
	延人数	64	64	69	65	71	43	745
【スタッフ数】								
1日平均 2人								

※【第1号議案の2】平成23年度市町村別・年齢別利用人員グラフを参照

(6) 市町村事業

① 日中一時支援事業

【実施状況】								
日中一時支援とは、家族に代わって施設等で一時的にお預かりするサービスですが、								

学童デイサービスと同じ内容で療育的な要素で実施してきました。

【開園日数】

297日実施（月曜～土曜、未実施日も含む）

【利用人数】

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	
22年度	実人数	7	7	5	15	12	9	
	延人数	32	14	32	43	58	37	
21年度	実人数	12	3	6	9	16	8	
	延人数	34	5	6	17	28	14	
月		10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
22年度	実人数	9	6	10	6	8	0	27
	延人数	30	30	33	15	14	0	338
21年度	実人数	6	10	7	5	5	15	16
	延人数	10	11	14	11	6	27	183

【スタッフ数】

1日平均 1人

② 移動支援事業

【実施状況】

（４）の行動援護と同様な内容であります、23年度は殆どが仙台市在住身体障害者の方の通院介助後の買い物等の付添支援を実施しました。

【開園日数】

297日実施（月曜～土曜、未実施日も含む）

【利用人数】

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	
23年度	実人数	1	1	1	1	1	1	
	延人数	2	2	2	2	2	2	
22年度	実人数	1	2	2	1	1	2	
	延人数	2	5	3	1	2	5	
月		10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
23年度	実人数	2	2	1	1	0	1	2
	延人数	3	3	2	2	0	2	24
22年度	実人数	1	2	2	1	1	0	4
	延人数	3	5	6	2	2	0	36

【スタッフ数】

1日平均 1人

③ 松島町ことばと発達の教室「ひなたぼっこ」

【実施状況】

平成22年12月より松島町の受託事業として松島町に在籍している発達障害児等に対して、専門職によることばの相談と発達の相談の事業を開始しました。

【実施場所】

松島町希望園

【実施日数】

22日（2日／月）

【利用人数】

ことばの相談（言語聴覚士対応）：8回14件

発達相談（発達臨床心理士）：9回14件

【スタッフ数】

心理職・言語聴覚士の専門職2人

2. 健常児童に対しての各種福祉サービス事業**（1）健常児一時保育****【実施状況】**

未就学デイサービス利用児の兄弟を同じ時間に受け入れました。

【利用人数】

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	
23年度	実人数	0	0	0	1	1	2	
	延人数	0	0	0	5	6	8	
22年度	実人数	0	0	0	0	0	0	
	延人数	0	0	0	0	0	0	
月		10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
23年度	実人数	3	2	3	3	3	3	3
	延人数	10	8	6	8	10	15	76
22年度	実人数	0	0	0	0	0	0	0
	延人数	0	0	0	0	0	0	0

【スタッフ数】

1日平均 1人（専属ボランティア含む）

（2）利府町乳幼児発達相談事業**【実施状況】**

平成19年度より利府町からの受託事業として実施。乳幼児健診で発達の心配な児童とその家族に対して専門的な相談と育児支援を行ってきましたが、23年度は東日本大震災により利府町保健福祉センターホールが使用できなくなり、さわおとの森での森の相談室（言語・発達相談）のみを5月から実施致しました。

【実施場所】

さわおとの森

【実施日数】

22日実施（2日／月）

【利用人数】

森の相談室（言語・発達相談）

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	
23	実人数		4	5	6	8	7	
年度	延人数		4	5	8	8	7	
22	実人数	3	2	3	5	4	6	
年度	延人数	3	2	3	5	6	6	
月		10月	11月	12月	1月	2月	3月	
23	実人数	5	6	5	4	5	5	
年度	延人数	5	6	5	4	5	5	
22	実人数	4	6	5	5	8	2	40
年度	延人数	4	6	5	5	8	2	55

コアラ教室（親子教室）（対象児・保護者・兄弟含む）

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	
23	実人数							
年度	延人数							
22	実人数	14	14	13	16	17	10	
年度	延人数	26	23	24	28	30	19	
月		10月	11月	12月	1月	2月	3月	
23	実人数							
年度	延人数							
22	実人数	12	9	10	16	16	12	34
年度	延人数	19	16	15	32	25	12	269

【スタッフ数】

平均 3人

心理職・言語聴覚士の専門職 2人

3. 介護保険法に基づく居宅サービス事業（訪問介護）

【実施状況】
未実施。

4. 前3項対象児・者の家族等への支援を行う事業

【実施状況】

どんぐりクラブ（児童デイサービス）を中心に、家族に対しての子育て・療育アドバイスをスタッフや言語聴覚士・作業療法士の協力を得て専門的な相談をその都度実施してきました。障害を抱える家族の育児方法の向上や不安軽減に寄与したと思われます。

【利用人数】

	実人数	延人数
23年度	24人	280人程度
22年度	24人	270人程度

5. 付随事業

(1) 職員の研修に関すること

【実施状況】			
職員の資質・技能向上のために外部講習受講等			
実施日	名 称	場所・講師等	参加者
H23.5.16	発達支援①「知的障害のノーマライゼーションとQOL」	園内（講師：斉藤 Cp）	10 人
H23.5.13 ～8.15	ホームヘルパー 2 級・障害者ヘルパー研修	EDC 医療福祉学院	1 人
H23.6.8	ワンダー元気セミナー「ひろみち&たにぞう 運動会だよ どーんと行ってみよう」	サンフェスタ仙台	2 人
H23.6.16	食中毒予防	園内（講師：佐々木 Na）	8 人
H23.6.24	療育支援研修会	拓桃医療療育センター	5 人
H23.7.9～ 7.10	くるみ・短期入所職員事業所視察研修 セカンドハウスわくわく	いわき市 セカンドハウスわくわく	11 人
H23.7.20	自閉症セミナー「自閉症の世界と支援(特性)」 「親との協調」	子ども総合センター	1 人
	腰椎予防研修（肢体不自由者の移乗方法等）	園内（講師：工藤 OT）	9 人
H23.7.29	自閉症セミナー「自閉症の特性に合わせた支援」	子ども総合センター	1 人
H23.8.2	新版 K 式発達検査	園内（講師：鈴木 ST）	人
H23.8.8	発達支援②「支援者のバーンアウト」	園内（講師：斉藤 Cp）	11 人
H23.8.9	どんぐり職員等事業所視察研修 柴田町児童デイサービスむつみ学園	柴田町むつみ学園	8 人
H23.8.10	自閉症セミナー「冰山モデルと問題行動」 「支援の実際」	子ども総合センター	1 人
H23.8.23	発達支援③「K 式発達検査を用いて」	園内（講師：斉藤 Cp）	10 人
H23.8.29	ティーチプログラム①「自閉症の理解と支援」	園内（講師：鈴木 T）	10 人
H23.9.1～ 7（3 日間）	行動援護従業者養成研修	EDC 医療福祉学院	2 人
H23.9.6	障がい児全般のコミュニケーション①	園内（講師：伊藤 ST）	12 人
H23.9.12	ティーチプログラム②「自閉症の理解と支援」	園内（講師：鈴木 T）	9 人
H23.9.17～ 9.18	「個別支援計画」作成及び運用に関する研修会 ～誰もが生甲斐を感じて暮らせる社会実現のために～	全国身体障害者総合福祉センター	1 人
H23.9.21	発達支援④「思春期を迎えた青年の対応」	園内（講師：斉藤 Cp）	7 人
H23.9.22 ～23	生活介護のみ職員事業所視察研修 栗原秀峰会	栗原市	6 人
H23.9.30	子どもの発達と感覚統合について	園内（講師：工藤 OT）	8 人
H23.10.1	AASEM 自閉症支援連続講座 2011①	小松島子どもの家ホール	2 人
H23.10.11	障害者支援施設職員研修会	県リハビリ支援センター	1 人
H23.10.13	接触機能について	園内（講師：鈴木 ST）	8 人

H23.10.17	宮城県立視覚支援学校公開視察研修	宮城県立視覚支援学校	4 人
H23.10.26	発達支援⑤「発達心理のコミュニケーション」	園内（講師：斉藤 CP）	8 人
H23.11.5	AASEM 自閉症支援連続講座 2011②	小松島子どもの家ホール	2 人
H23.11.7	ティーチプログラム③「スケジュールとワークシステム」	園内（講師：鈴木 T）	11 人
H23.11.8	新版 K 式発達検査	園内（講師：鈴木 ST）	8 人
H23.11.14 ～18(3 日)	行動援護従業者養成研修	EDC 医療福祉学院	1 人
H23.11.15 ～16	社会福祉施設信任職員研修	宮城県管工事会館	2 人
H23.11.17	感覚統合の実際 遊びの発達（実践）	園内（講師：工藤 OT）	8 人
H23.11.21	絵でしゃべる？PECS 講演会	戦災復興記念館	3 人
H23.11.28	ティーチプログラム④	園内（講師：鈴木 T）	7 人
H23.11.29 ～12.16	宮城県障害者相談支援従事者初任者研修 （5 日間）	宮城県庁 宮城県船形コロニー	1 人
H23.12.2	発達障害者支援セミナー in みやぎ	宮城県庁	2 人
H23.12.6	障がい児全般のコミュニケーション②	園内（講師：伊藤 ST）	10 人
H23.12.11	自閉症を理解する、社会の中で希望を持って生きていくために	仙台市福祉プラザ	7 人
H23.12.14	発達支援⑥「発達と遊びについて」	園内（講師：斉藤 Cp）	7 人
H24.1.18	リハビリテーションの実際（生活介護利用者）	園内（講師：工藤 OT）	10 人
H24.1.20	ストレスマネジメントについて	園内（講師：河合 PSW）	31 人
H24.1.23	ティーチプログラム⑥「教室での支援」	仙台（講師：鈴木 T）	4 人
H24.1.27	療育支援研修会①	石巻かもめ学園	1 人
H24.2.17	療育支援研修会②	石巻かもめ学園	1 人
H24.2.22	発達支援⑦「事例を通しての個別支援」	園内（講師：斉藤）	7 人
H24.2.24 ～25	全国児童発達支援協議会平成 23 年度全国研修会 「児童発達支援の制度化と今後の展開について」	東京ベルサール神田	1 人
H24.2.27	ティーチプログラム⑦「教室での支援」	仙台（講師：鈴木 T）	3 人
H24.3.5	宮城県障害者虐待防止・権利擁護研修会	仙台合同庁舎	1 人
H24.3.9	療育支援研修会③	石巻かもめ学園	1 人
H24.3.10 ～11	PECS 2 DAY ベーシックワークショップ	PARM-CITY 3 1	1 人
H24.3.12	ティーチプログラム⑦「まとめ」	園内（講師：鈴木 T）	7 人

(2) 職員会議に関すること

【実施状況】		
職員会議		
実施日	内 容	参加数
H23.5.17	リーダー会議：22 年度事業報告、23 年度事業計画等について	9 人

H23.6.15	リーダー会議：理事会・定期総会、夏休み体制等について	10 人
H23.7.19	全体職員会議：23 年度事業計画、夏休み体制、障害児福祉制度等について	17 人
H23.8.31	リーダー会議：生活介護状況、夏休み反省、秋祭り実施等について	10 人
H23.9.14	リーダー会議：秋まつり準備状況等について	9 人
H23.10.19	全体職員会議：秋祭り準備状況、障害児の福祉制度等について	17 人
H23.11.16	リーダー会議：秋祭り反省、冬休み等について	11 人
H24.1.18	リーダー会議：長期休みの課題、利用料、個別支援計画等について	9 人
H24.2.15	リーダー会議：4 月からの新福祉制度等について	11 人
H24.3.14	リーダー会議：24 年度事業計画、個別支援計画等について	11 人

各係・事業毎支援会議

実施日	内 容	参加数
H23.4.25	くるみ会議：今年度活動計画について	11 人
H23.4.27	どんぐり会議：ケースカンファレンス	5 人
H23.4.28	居宅支援会議：22 年度反省、情報交換	10 人
H23.5.16	居宅支援会議：信任職員への業務伝達等について	9 人
H23.5.27	給食委員会：22 年度の反省、嗜好調査、検便実施等について	9 人
H23.5.31	給食委員会：生活介護クックチル導入、給食状況等について	5 人
H23.5.30	どんぐり会議：ケースカンファレンス	5 人
H23.6.2	わのみ会議：ケース検討	4 人
H23.6.6	居宅支援会議：利用者支援の情報交換	8 人
H23.6.23	くるみ会議：職員研修、7 月の活動予定等について	10 人
H23.6.27	どんぐり会議：ケースカンファレンス	5 人
H23.6.27	給食委員会：	5 人
H23.7.8	居宅支援会議：利用者支援の情報交換	7 人
H23.7.9	わのみ会議：ケース検討	5 人
H23.7.29	どんぐり会議：ケースカンファレンス	5 人
H23.8.26	どんぐり会議：ケースカンファレンス	5 人
H23.8.20	居宅支援会議：夏休み後の居宅支援、情報交換	6 人
H23.9.28	どんぐり会議：ケースカンファレンス	5 人
H23.9.29	居宅支援会議：居宅支援の変更と研修、情報交換	6 人
H23.10.8	わのみ会議：ケース検討	5 人
H23.10.14	居宅支援会議：利用者の情報交換	5 人
H23.11.1	どんぐり会議：ケースカンファレンス	5 人
H23.11.14	居宅支援会議：利用者の情報交換	5 人
H23.12.1	どんぐり会議：ケースカンファレンス	5 人
H23.12.8	居宅支援会議：支援計画の中間評価、県実地指導の報告	5 人
H23.12.9	くるみ会議：個別支援計画中間評価について	9 人
H23.12.21	居宅支援会議：介助方法の改善について	4 人
H23.12.26	どんぐり会議：ケースカンファレンス	5 人
H24.1.20	居宅支援会議：支援計画中間評価、情報交換	6 人

H24.2.3	どんぐり会議：ケースカンファレンス	5 人
H24.2.17	居宅支援会議：居宅支援計画評価表見直しについて	4 人
H24.3.2	どんぐり会議：ケースカンファレンス	5 人
H24.3.21	居宅支援会議：公共施設再開に伴う行動援護の見直しについて	5 人

(3) 防災に関すること

【実施状況】	
利用者の安全を図るために定期的に実施	
実施日	内 容・参加者
H23.6.16	総合訓練：10:30 に 1 階厨房より出火、消防署へ通報、避難、初期消火 利用者 18 人・家族 9 人・職員 11 人
H23. 7.31	通信訓練：9:00 に震度 6 強の地震発生、9:05 に 1 階厨房より出火、非常連絡網で通信 訓練実施、職員 40 人実施
H23. 10.14	総合訓練：15:00 に 2 階事務室コンセントより出火、消防署へ通報、避難、初期消火 利用者 8 人・職員 15 人
H23. 12.15	通常訓練：15:00 に 2 階事務室コンセントより出火、避難、利用者 5 人・職員 11 人
H23.12.20	消防設備等点検（点検業者：中澤商会）：消火器、誘導灯設備
H24. 2.22	通常訓練：10:30 に 2 階事務室コンセントより出火、避難、 利用者 15 人・家族 5 人・職員 13 人

(4) 地域交流に関すること

① さわおとの森秋祭り

【実施状況】
平成 23 年度第 5 回秋まつりとして、利用児（者）並びにご家族、または地域住民や関係者等に対して、様々な催しを通じて楽しいひと時を過ごしていただき、今後の事業運営に対するご理解とご協力を求めていることを目的に実施。
22 年同様イケメンズの協力、地域住民による和太鼓、未就学児家族の踊りなどのイベントが大変好評であり、他にバザー・模擬店・ゲームコーナーなども実施。多数の住民の参加にて地域住民及びその子供たちと利用している障害児・者及びその家族との交流が図れました。
【実 施 日】
平成 23 年 10 月 30 日（日）実施
【参加者数】
利用者並びに地域住民参加者：約 300 人、 イベント出演者関係 11 人、ボランティア 26 人、職員 43 人

(5) 広報に関すること

【実施状況】
どんぐりクラブよてい・くるみ便り 月 1 回発行

IV. 塩竈市ひまわり園

1. 障害児・者に対しての各種福祉サービス事業

(1) 未就学児デイサービス（児童デイサービス）

発達に障がいのある未就学児の親子通園を実施。支援プランを作成して、個別もしくは小集団での各種療育支援を行うことにより、ご家族への療育アドバイスや児童のより良い成長をうながしての子育て支援を提供することができました。

年齢は1歳から5歳まで、重度心身障害の児童2人も含め、毎日平均5人、元気に利用しています。今年度は、七ヶ浜町からの利用もあり、送迎サービスの利用も、希望により3組の親子に実施しています。また、保育所入園予定の児童を中心に、ケースによっては、完全母子分離での利用も実施しています。

今年度未就学児の新規契約は6人でした。保健センター健診時の指導により、保健師同行で来園見学され、契約利用というケースがほとんどでした。利用後も保健師との連携を密にして、一人ひとりの療育支援に努めています。

☆ 年間行事実施状況

月	日	行 事 名	参加者				内 容 ・その他
			利用者	保護者	職員等	計	
4	4	はじまりの会	4	4	5	13	平成23年度、未就学児童7名の利用児でスタート/途中、福島から1人利用
	20	「あきらちゃん、りかちゃん」コンサート清水沢保育所へ	6	3	4	13	清水沢保育所のホールにお出かけ、笑って歌って踊って楽しいコンサートでした。
	28	お花見会/塩竈神社	4	3	4	11	「あのねの森」のお友だちと合同でお出かけしました。
5	6	オペラコンサート	5	3	3	11	ドイツからのオペラ歌手が来園、ドレスを着ての本格的アリアを楽しみました。
	19	交流保育	5	5	3	13	藤倉保育所パンダ組3歳児との交流会。ひまわり園のホールで第1回目の交流を深めました。
	24	お誕生会	5	5	5	15	震災のため出来なかった、3・4月生まれの誕生会。母親手作りメニューで楽しみました。
	26	春の遠足/八木山動園	7	6	7	20	お天気に恵まれ、全職員が各家族ごとにサポートし、ゆったりと見学ができました。
6	17	親子でわらべ歌遊び	7	5	4	16	東部保育所長、伊丹先生の指導でわらべ歌を楽しみました。
	20	交流保育	6	4	3	13	藤倉保育所ホールの色々な遊具を使ってコーナー遊びを行いました。
	30	お誕生会	7	8	6	21	絵本・カードで遊んだ後、会食を楽しみました。
7	15	星まつり/藤倉保育所合同	4	4	4	12	午後からの登園。出し物の遊戯の中に一緒に加わり、出店なども楽しめました。

	22	お誕生会	6	6	6	18	すいか割り等で楽しむ。ぶっかけソーメン他初めてのメニューは好評だった。
7	26	交流保育	4	5	4	13	保育所ホールで、全員母子分離で参加。全員保育所児童の中で遊ぶことができた。
8	23	交流保育	6	4	3	13	2 回目のわあべ歌をパンダ組さんと一緒に楽しみました。
	31	新幹線車両基地見学	5	6	5	16	公用車等 2 台に分乗し、利府の車両基地を見学。
9	17	運動会／塩竈ガス体育館	6	10	5	21	広い会場に、不安や緊張を示すも、それぞれのペースで全種目に参加でき
	22	三園交流会/松島希望園にて	6	5	5	16	広いホールで元気に走り回ってきました。他施設のお母さん方との交流も好評でした。
	28	お誕生会	4	4	7	15	ペープサート・エプロンシアターで楽しんだ後、手作り昼食で会食。
10	6	秋の遠足/ルミエール牧場等	3	3	7	13	雨のため乗馬体験はできなかったが厩舎に入れてもらい、触れ合いを楽しめた。「希望の家」ホールでゆったりとした食事・遊具遊びを楽しめた。
	20	いも煮会/あのねの合同	7	6	5	18	とうふ・こんにやくちぎりを体験。いも汁はとてもおいしく、みんな残さず食べられました。
	26	お誕生会	8	7	7	22	大型紙芝居、手遊び、そしてケーキ登場。うどんのメニューは好評でした。
	30	さわおとの森秋まつり	6	11	7	24	ステージの出演では、元気よくいつもやっている体操を、母と一緒に披露することができました。
11	8	七五三参り/塩竈神社	5	7	4	16	車 2 台に分乗。お天気に恵まれたなか、お参りしました。鳩ともじっくり遊べました。
	9	交流保育	4	0	3	7	ひまわり園ホールで、コーナー遊びを設定して元気いっぱい遊ぶ。
	26	お父さん参観日	5	7	4	16	朝の集まりの会から父親に観てもらい、一緒に遊ぶ。その後子育て支援センターにて斉藤先生による勉強会を実施。
12	7	アンパンマンミュージアム見学	7	7	5	19	車 2 台に分乗。館内は混雑もなく、大好きなアンパンマンを大人も楽しめ、予約したレストランにもスムーズに入ることができみんな大満足。
	9	クッキング	6	4	4	14	母と一緒に型抜きをし、一人分ずつオーブンに入れ焼き上げ試食を楽しむ。おみやげも有り。
1	10	ダップダンス見学	3	2	3	8	藤倉保育所に慰問にみえたダンスを見にいったが、あまり興味を持てなかった様子でした。
	18	人形劇観賞	6	4	3	13	ごきげん座の人形劇を、交流保育として実施。最後まで観ていました。
2	3	節分祭	4	3	4	11	保育所から赤・青鬼がやってきた。大泣きする子も。みんなで豆をぶつけた後、福の神が登場しみんなで記念写真。
	9	交流保育	6	3	4	13	ひまわり園ホールで今年度最後の交流。エアートランポリンを楽しんだ

							後、プレゼント交換して終了。
	14	「めんぼーくんの読み聞かせ」	5	4	6	15	静岡県からやってきた「どろんこの会」。物凄いパワーで子どもたちを惹きつけ、パフォーマンスに抵抗を示すこともなく夫々が楽しんでた。
3	2	おひな祭り会	5	4	5	14	7 段飾りのひな壇を寄付され、玄関前のホールに飾り楽しむ。当日は、手作りのお雛様を手にして写真撮り、おやつにお菓子と雛様パンを食べた。
	2	ママさんお楽しみ会	9	6	5	20	お別れ会に変えて、ママだけでのランチタイムを実施。2 時間 30 分のレスパイト。リフレッシュできたようだ。「ココス」へでかける。
	29	卒園式（修了式）	8	6	6	20	藤保の所長を迎えて、1 名の卒園を祝い、他は 23 年度の修了で、一人一人の成長を感じた。会食も和やかに実施できた。
延べ参加者			201	181	174	556	

(2) 学童デイサービス（児童デイサービス）

学童障害児を対象に個別支援計画を作成し、放課後や長期休み等に、小集団活動や個別での各種療育活動・社会体験などを行うことにより、より良い成長・社会性の向上を図ることを目指してきました。併せて、ご家族への支援も心がけてきました。

今年度も利用児のご家族と個別面談が実施をしたことにより、希望に沿ったサービス内容を提供することができ、またご家族との連携もとりやすくなり、安心してご利用いただける体制が充実してきました。また、看護師の配置のおかげで、重度心身障害の児童 3 人も、週 1 回の定期利用を行っています。ほか、緊急のご利用希望にも出来る限り受けるようにしてきました。

今年度新規契約は 5 人で、全部で小学 1 年から高校 3 年まで 49 人となり、学校も 11 校となり賑やかな毎日を送ってきました。各学校の終業時間の違いをはじめ、利用児童同士の関係調整への特別な配慮の必要性などの課題は、継続して取り組んでいきます。

2 月に利用についてのアンケートを実施し、新年度に向けてニーズをふまえた支援体制や、安全な環境づくり、課題の解決などをめざしていききたいと思います。

☆ 年間行事実施状況ほか

- ・月の中で 1 週間ごとに活動の予定を立て、その中の 1 週間を月のメイン活動としてました（月により、2 週間以上の時もあり）。下記表の行事名には、月のメイン活動を上げました。その他、週ごとに行った活動は、「見学・体験・活動を行った主な社会資源、園内活動」の中から行いました。

月	行 事 名	内 容 ・その他
4	震災の影響により、園内での活動となる	園庭遊び。 ホールでのサーキット遊び、体操等。
5	鯉のぼり制作	画用紙を使つての鯉のぼりの制作。出来た鯉のぼりはホール壁に 5 月中飾りました。
6	かたつむりの制作	画用紙を使つてのかたつむりの制作。出来たかたつむりは 6 月中ホール壁に飾りました。
7	七夕制作	短冊に願い事を書き、ホールに設置した笹の木に飾りました。
	水遊び	テラスにビニールプールを出し水遊びを行いました。
8	かき氷作り・水遊び	かき氷機を使つてかき氷を作り、おやつに食べた。水遊びはテラスに出したビニールプールにて行いました。

	あのねの森と合同でのバス外出	あのねの森と合同で大和町南川ダム近くのせせらぎ公園までマイクロバスで外出し、川での水遊びを楽しみました。天候にも恵まれ1週間通して行く事ができました。あのねの森との交流も深まり良かったと思われます。
	スイカ割り・水遊び	本物のスイカを使い、ホールにてスイカ割りを行った。スイカはおやつに食べた。水遊びはテラスに出したビニールプールにて行いました。
	流しそうめん	テラス横の庭に流しそうめん台を設置し、流しそうめんを楽しみました。
9	月見だんご作り	おやつにおだんごを手作りして食べました。
10	芋掘り体験	テラス横の砂場にセッティングしたイモ畑にて、さつま芋堀を楽しみました。芋はおやつに頂きました。
	ハロウィン制作	画用紙、ラミネート用紙を使い、ハロウィンのランチョンマットを制作。制作後、ホールの壁に1週間飾りました。
11	もみじ狩り	公園遊びの中で、紅葉を楽しみました。
12	クリスマスの制作	画用紙・ビーズ・モール等を使い、クリスマスカードの制作を行いました。
	クリスマスケーキ作り	クリスマスケーキに、生クリーム、イチゴ、チョコチップ等でトッピングを行い、おやつに食べた。又、クリスマスプレゼントとして、サンタクロースから文房具セットを手渡しました。
1	初詣体験	利府町青麻神社にて、初詣体験を行いました。
	モッフル作り	お餅を使い、モッフル作りを楽しむ。トッピングはきなこ、あんこ、醤油の中から自分で選ばせ頂きました。
2	鬼のお面制作・豆まき体験	画用紙を使い、鬼のお面を制作。制作後は豆まき体験として鬼に豆（落花生）を投げ、豆まき後に豆を頂きました。
	バレンタインチョコレート作り	おやつにチョコフォンデュを楽しんだ。バナナ・マシュマロにチョコレートを付けて頂きました。
3	ひな祭り制作	全員が取り組めるような製作を準備出来たのでそれぞれが出来あがりも楽しめ、自宅へ持ち帰ること出来ました。
	ホワイトデークッキー作り	型抜き中心のクッキングでしたが、トッピングも楽しめおやつとして頂き、さらにプレゼントに持ち帰りました。

◎ 見学・体験・活動を行った主な社会資源、園内活動

社会資源（見学・体験）

新幹線車両基地・東北歴史博物館・利府町青少年の森・塩竈神社・塩竈エスプ・葛岡リサイクプラザ・仙台市科学館・南小泉交通公園・かまぼこ館

社会資源（公園など）

伊保石公園・加瀬沼公園・利府葉山の公園・利府グランディ21・大衡万葉パーク（万葉の森）・利府町森郷児童遊園・大和町せせらぎ公園・でこぼこ公園（松陽台）

園内活動

各種制作活動・各種クッキング・水遊び・芋掘り・豆まき・体操・園庭遊び・サーキット遊び・エアトランポリン・園内自由活動（毎回の活動の後半30分程度に取り入れており、自分のしたい遊びを行う）・各種お手伝い（食器洗い、お掃除等）・簡単な個別課題

◎ よか余暇タイムに交流参加

比較的高学年の利用が多い土曜日に、「あすなろ」（あしたば福祉会が運営する知的障害者更生施設）利用者の皆さんとの交流をお願いして、「よか余暇タイム」に参加させていた
だいた。

10月15日「音楽のつどい」（利用者3人、職員2人参加）

1月14日「工作して遊ぼう」（利用者7人、職員3人参加）

※【第1号議案の3】塩竈市ひまわり園児童デイサービス利用状況を参照。

【第1号議案の4】ひまわり園 平成23年度市町村別・年齢別利用人員グラフを参照

2. 障害児者の家族等への支援を行う事業

(1) ひまわり相談室

塩竈市からの委託事業として、在宅障害児・者の各種相談を実施しました。

【ひまわり相談室実施状況①】

月	相談件数	障 害 種 別 (複数)						相 談 方 法 (複数)						
		身体障害	重症心身障害	知的障害	精神障害	発達障害	その他(不明)	訪問	来所	同行	電話	メール	支援会議	その他
4	8	1	2	2			3	3	5					
5	6	2	1			2	1		6					
6	7	2	2			3			7					
7	9					7	2	4	5					
8	7		1	1	1	3	1	1	6					
9	9	1	2	1	1	2	2	2	6	1				
10	10		2	5		3		5	3	2				
11	15		1	7		4	3	6	7		2			
12	8		4			4		3	4				1	
1	10		2			4	4	4	6					
2	8	1	3			4		3	7					
3	10	2	1			5	2	3	6				1	
計	107	9	21	16	2	41	18	34	68	3	2	0	2	0

☆ 訪問先：保健センター・利府支援学校・杉の里小学校・香津町保育所・あゆみ保育園・塩
釜聖光幼稚園・児童館・さかえ保育園・玉川保育園

【ひまわり相談室実施状況②】

月	相談件数	相 談 項 目											
		福祉サービス利用	障害理解 病状理解	健康医療	不安解消 情緒安定	保育教育	家族関係 人間関係	家計経済	生活技術	就労	社会参加 余暇活動	権利擁護	その他 (学習会等)
4	8	1	3	1	1	2	1						2
5	6	1	2	1	2		1		1				1
6	7	1	5	3	1	3	1	1	1	1	1		
7	9	1	6	1	2	2	2		1				
8	7	2	7	2	3	1		1	1	1			
9	9	1	3	1	3	1	2	1	2	1			1
10	10	1	7	2	1	5	1		4		1		3
11	15		6	1	5	1	1	1	1			1	3
12	8	1	4	1	4	3	1	1	1				2
1	10	4	3	4	5	5	4	2					
2	8	3	6	2	6	4	1		1				4
3	10	3	5	4	3	4	1		1	1			4
計	107	19	67	23	36	31	16	7	14	4	2	1	20

【発達相談実施状況】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10	11	12	1月	2月	3月	計
工藤作業療法士	4	1	2	0	1	2	1	3	1	3	2	2	22
伊藤言語聴覚士	0	2	3	3	1	1	3	3	1	2	1	1	21

★ 月に1回、夫々来園。未就学児への作業・言語療法の実施と指導及び職員への利用者支援アドバイス・研修等実施。

3. 付随事業

(1) 塩竈市ひまわり園運営委員会に関する事

【実施日・場所】

日 時 平成24年2月28日（火）13：30～15：00
場 所 塩竈市公民館 2階 第3会議室

【参加者】

保護者1人・教育委員会学校教育課1人・民生児童委員1人・保健師1人・障害者支援係長1人・藤倉保育所長1人・当法人理事長・さわおとの森園長・ひまわり園園長
合計10人参加。

（教育委員会は、不参加）

【内 容】

委員長の都合で予定時間より遅れて開催。ひまわり園の運営状況や利用実績の報告後に、委員相互の意見交換を行いました。

高橋園長から、障害者総合福祉法（仮称）が法制化されるまでの間、改正児童福祉法や改正障害者自立支援法「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」（通称「つなぎ法」）が、平成24年4月から本格的に施行されるとの説明がなされました。しかし、その具体的な詳細は、国から県をとおして現場の福祉関係職員に、まだ説明がないとのこと。保護者からは、子どもがひまわり園の利用を楽しみにしてくれていること、送迎サービスは、とても有難いと話された。（毎日利用の未就学児父兄）生活福祉課障がい者支援係の係長が今年度で退職されることが紹介された。

(2) 職員の研修に関する事

【第1号議案の5】塩竈市ひまわり園職員の研修に関する事を参照

(3) 職員会議に関する事

月	日	曜	内 容
4	6	水	平成23年度事業計画の確認、意見交換。遠足の起案について。
5	24	火	6月の行事について
6	21	火	星（夏）まつり（7月15日開催）の内容と参加方法について
7	20	水	夏休み中の児童受け入れと活動内容について
8	23	火	運動会の参加方法、藤倉保育所との交流保育ふりかえりと今後
9	6	火	運動会（9月17日開催）、あのねの森との交流会について
10	25	火	秋まつりの準備状況について他
11	22	火	12月の行事について、秋まつりの反省
12	13	火	クリスマス会についての確認
1	17	火	冬休みの反省
2	16	木	平成24年度の事業計画について
3	13	火	卒園式（修了式）実施について

※ 【個別支援計画会議】については、上半期末就学児童及び学童と夫々に随時行うとともに、保護者との個別面談を下半期 10 月から 12 月まで実施した。

(4) 防災に関すること

【第 1 号議案の 6】塩竈市ひまわり園防災に関することを参照

(5) 広報に関すること

【実施状況】

◎ 未就学児対象

「園だより」を毎月発行（行事実施状況、お知らせ、新規利用児紹介、今月の歌他）

「保健だより」を年 2 回発行（熱中症について・インフルエンザについて）

◎ 学童児対象

「園だより」年 2 回発行（5 月・8 月）

V. 発達支援ランドあのねの森

1. 障害児・者に対する各種福祉サービス事業

(1) あのねキッズ（児童デイサービス）

【実施状況】

22年度10月より週2日で開園していたあのねキッズを保護者の皆様からの要望が高かったため、23年度は毎日開園（水曜日は休みたいとの希望があり空き日とする）として実施いたしました。

3名の専門職の先生方に定期的にご指導いただいたことによって、保護者の皆様の子育てに対する不安の軽減や子ども達の発達面に対しての取り組み等、充実した療育を行うことができました。

また、母親のリフレッシュを兼ねて、週1回母子分離の日を設けたり、幼稚園入園に向けてのレスパイト等の取り組みも行ってきました。23年度は8名の在籍の中で1名を幼稚園に送り出すことができました。

実施行事	4月	お花見
	5月	春の遠足（クリエイトパーク）
	6月	八木山動物園（どんぐりクラブに合流）
	8月	せせらぎ公園川遊び
	9月	松島希望園との交流会
	10月	ひまわり園との交流会 さわおと秋祭り参加
	12月	クリスマス会
	1月	初詣
	2月	節分豆まき会
	3月	父親参観 お別れ遠足（松島水族館） 卒園お別れ会

【実施日数】

186日実施（月・火・木・金曜日 9：30～12：30）

【利用人数】

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	
23年度	実人数	4	4	4	4	5	5	
	延人数	21	36	38	34	42	40	
22年度	実人数							
	延人数							
月		10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
23年度	実人数	6	7	8	8	7	7	8
	延人数	45	54	57	56	58	69	550
22年度	実人数	3	4	4	4	4	4	4
	延人数	16	21	21	28	30	14	130

【スタッフ数】

1日平均2～3人

【その他】

臨床発達心理士・作業療法士・言語聴覚士の専門職の協力

37回実施（各1～3回／月）

（2）学童デイサービス（児童デイサービス）**【実施状況】**

学童児に対して、主に放課後時間に各種療育支援・自立支援を目的に、室内ではクッキングや季節の制作、ゲームなどの活動を行い、また、外出等での社会体験を通して、様々な場所に慣れる・経験する・運動する等の活動を実施してきました。

平成22年5月より始まったあのねの森ですが、2年目ともなると同じ曜日に利用している児達のことも覚え、周りの児達にも気が向いたり、活動面でも1年前と比べて、皆成長した姿が伺えました。保護者の方からは子どもがああねの森に行くのを楽しみにしている、という声も聞かれます。

【実施日数】

244日実施（月曜～金曜 13：30～17：00）

【利用人数】

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	
23年度	実人数	29	30	30	30	30	30	
	延人数	133	137	165	142	145	140	
22年度	実人数		26	27	28	29	29	
	延人数		92	143	141	134	147	
月		10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
23年度	実人数	30	30	30	30	31	31	31
	延人数	137	147	142	137	153	155	1,733
22年度	実人数	29	30	32	31	32	32	32
	延人数	139	140	153	132	140	114	1,475

【スタッフ数】

1日平均 6～7人

（3）日中一時支援事業（市町村事業）**【実施状況】**

日中一時支援とは、家族に代わって施設等で一時的にお預かりするサービスですが、学童デイサービスと同じ内容で療育的な要点で実施してきました。

主に学校の振替休日と長期休み期間の利用が多く、未就学の活動時間と重なりましたが、希望日には全て受け入れてきました。そのため、活動場所を確保するのに苦労しました。

【実施日数】

41日（月曜～金曜 9：00～18：00）

【利用人数】								
月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	
23年度	実人数	4	3	1	4	6	1	
	延人数	19	3	1	7	21	1	
22年度	実人数		0	0	3	3	3	
	延人数		0	0	7	16	3	
月		10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
23年度	実人数	0	4	3	4	0	4	7
	延人数	0	5	3	5	0	10	75
22年度	実人数	3	2	5	4	1	7	9
	延人数	3	2	6	4	1	10	52
【スタッフ数】								
1日平均 1～2人								

※【第1号議案の7】あのねの森 平成23年度市町村別・年齢別利用人員グラフを参照

2. 健常児童に対しての各種福祉サービス事業

(1) 兄弟児支援事業

【実施状況】								
児童デイサービス利用児の兄弟等を対象に、日中の一時保育を行うことで安心して過せる場の提供と、障害児との交流による情操教育を行いながら、ご家族の子育て支援をも提供することを目的とし実施してきました。平成23年度はあのねキッズ、学童児の兄弟が各1名ずつ利用希望があり受け入れてきました。 一緒に活動に参加することによって、お互いに良い刺激となり共に成長し合えた部分が大きかったと思っております。特にキッズの兄弟については、受給者証は無いのですが当初見られた発達面での不安が改善され、幼稚園へ送り出すことができ、大きな役割を果たせました。								
【実施日数】								
130日（月曜～金曜） 9：00～12：30・13：30～17：00）								
【利用人数】								
月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	
23年度	実人数	3	2	2	1	2	2	
	延人数	10	17	16	13	17	12	
22年度	実人数		0	0	0	0	0	
	延人数		0	0	0	0	0	
月		10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
23年度	実人数	1	1	1	1	1	1	3
	延人数	9	7	11	8	7	9	136
22年度	実人数	1	1	3	3	2	3	3
	延人数	7	5	7	16	13	12	60

【スタッフ数】

1 日平均 1 人

3. 付随事業

(1) 職員の研修に関すること

【実施状況】

職員の資質・技能向上のために外部講習受講

実施日	名 称	場 所	参加者
H23.5.16	新人研修	さわおとの森	職員 1 人
H23.5.30	利府支援学校見学会	利府支援学校	職員 5 人
H23.6.7	摂食指導研修会	利府支援学校	職員 1 人
H23.6.16	食中毒・衛生管理研修	さわおとの森	職員 2 人
H23.6.24	療育支援研修会	拓桃医療療育センター	職員 1 人
H23.7.20	スキルアップ研修	さわおとの森	職員 4 人
H23.8.8	バーンアウト	さわおとの森	職員 1 人
H23.8.23	バーンアウト	さわおとの森	職員 3 人
H23.9.6	障害児全般のコミュニケーション	さわおとの森	職員 2 人
H23.9.15	苦情処理研修	アエル	職員 1 人
H23.9.22	職員研修	山形親子療育センター	職員 6 人
H23.9.30	感覚統合研修	さわおとの森	職員 1 人
H23.10.1、 11.5、12.3	自閉症支援 連続講座	仙台キリスト教育児院 小松島こどもの家	職員 1 人
H23.10.13	摂食機能研修	さわおとの森	職員 1 人
H23.11.15	新人研修	さわおとの森	職員 1 人
H23.11.14、 11.16、11.18	行動援護従事者養成講座	EDC 福祉医療学院	職員 1 人
H23.12.2	発達障害者支援セミナー 地域で暮らすために	県庁	職員 1 人
H24.1.18、 1.20、1.24~27 1.30~31、3.27	ヘルパー講習	EDC 福祉医療学院	職員 1 人
H24.2.13~15 2.23、2.27、	ヘルパー実習	利府ロイヤルケアセンター 和泉介護サービス 恵泉学園	職員 1 人

(2) 職員会議に関すること

【実施状況】

◎定例職員会議（毎月の反省、及び活動内容の検討） 全職員参加

4 月 23 日 新年度について、個別支援計画書について、長期休みの日中一時について

5月26日 反省・活動予定のみ
 6月23日 防災関係について、忘れ物について
 7月19日 夏休みについて、研修について、秋祭りについて
 8月24日 個別支援計画書について、研修について、秋祭りについて
 9月28日 保護者面談について、秋祭りについて
 10月26日 秋祭りについて
 11月22日 秋祭り反省、クリスマス会について
 12月21日 年末大掃除について
 1月16日 ヒヤリングについて、長期休みについて
 2月22日 避難訓練について
 3月21・28日 23年度反省、24年度計画について

(3) 防災に関すること

【実施状況】

6月28日に業者点検（中澤商会）を行っています。消火器の周りには物を置かないようにとの指導がありました。

保護者の方には防災マニュアルを作成し、「あのねの森地震時の対応についてのお願い」を発行しています。また、職員用に「避難時の動き」を作成し確認しました。

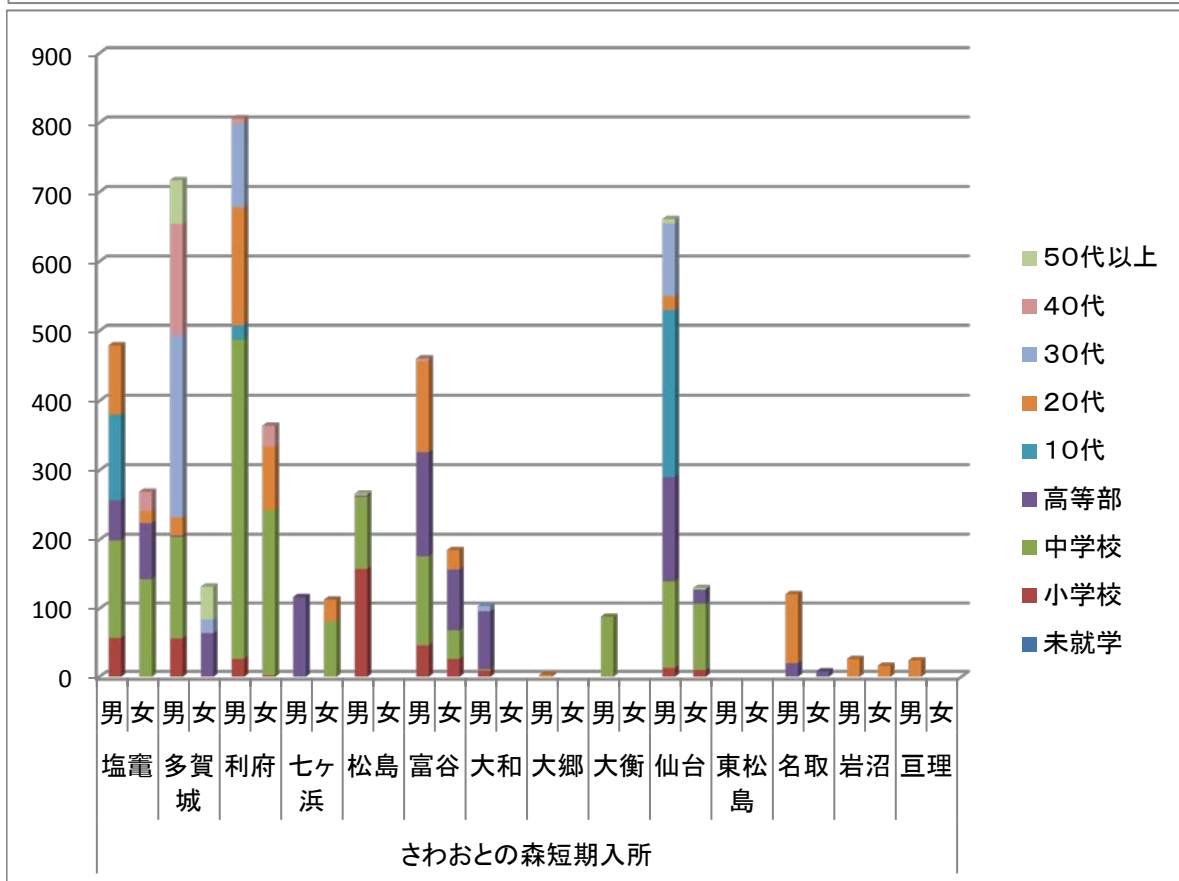
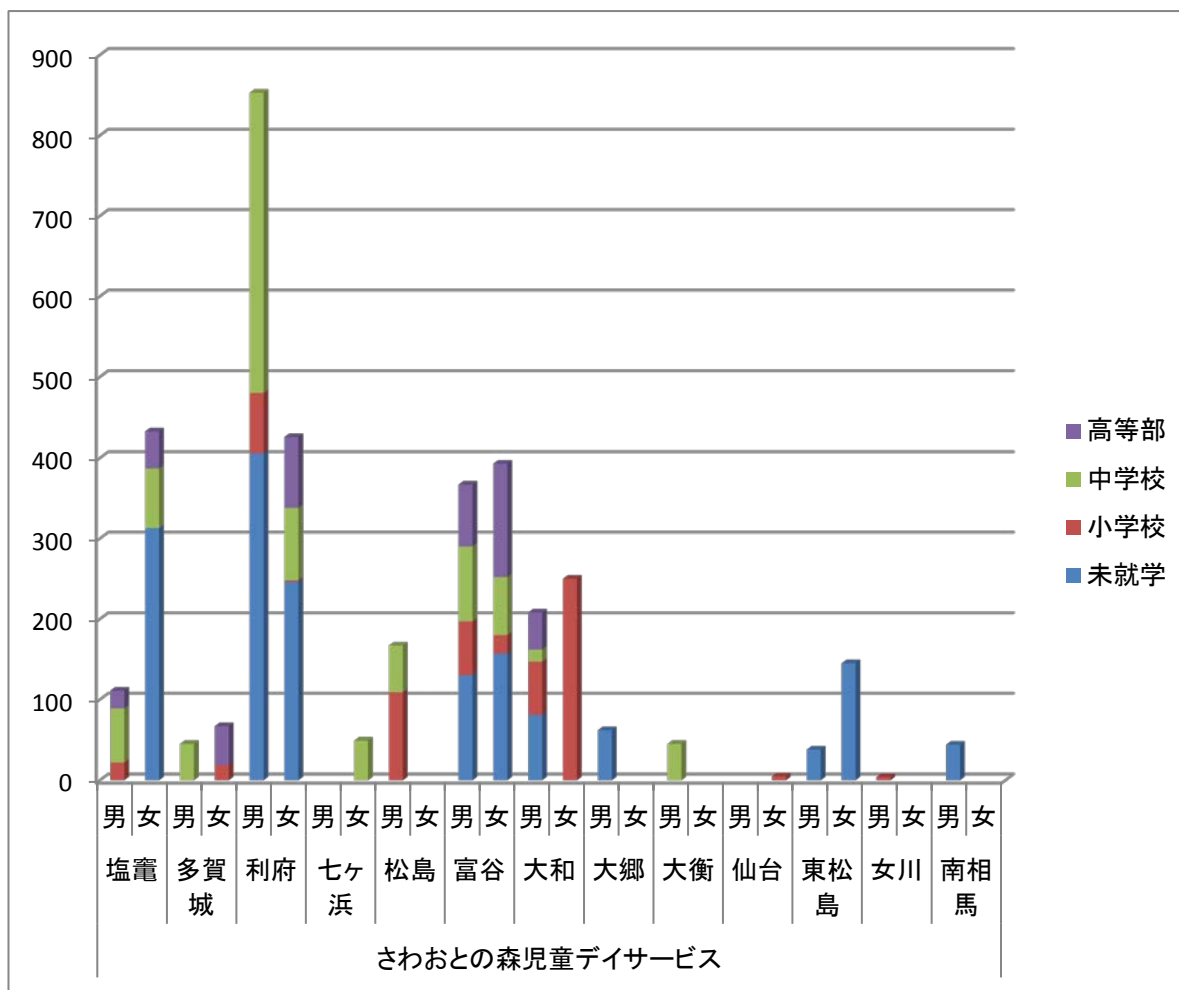
地震想定避難訓練を未就学児と学童でそれぞれ実施しています。

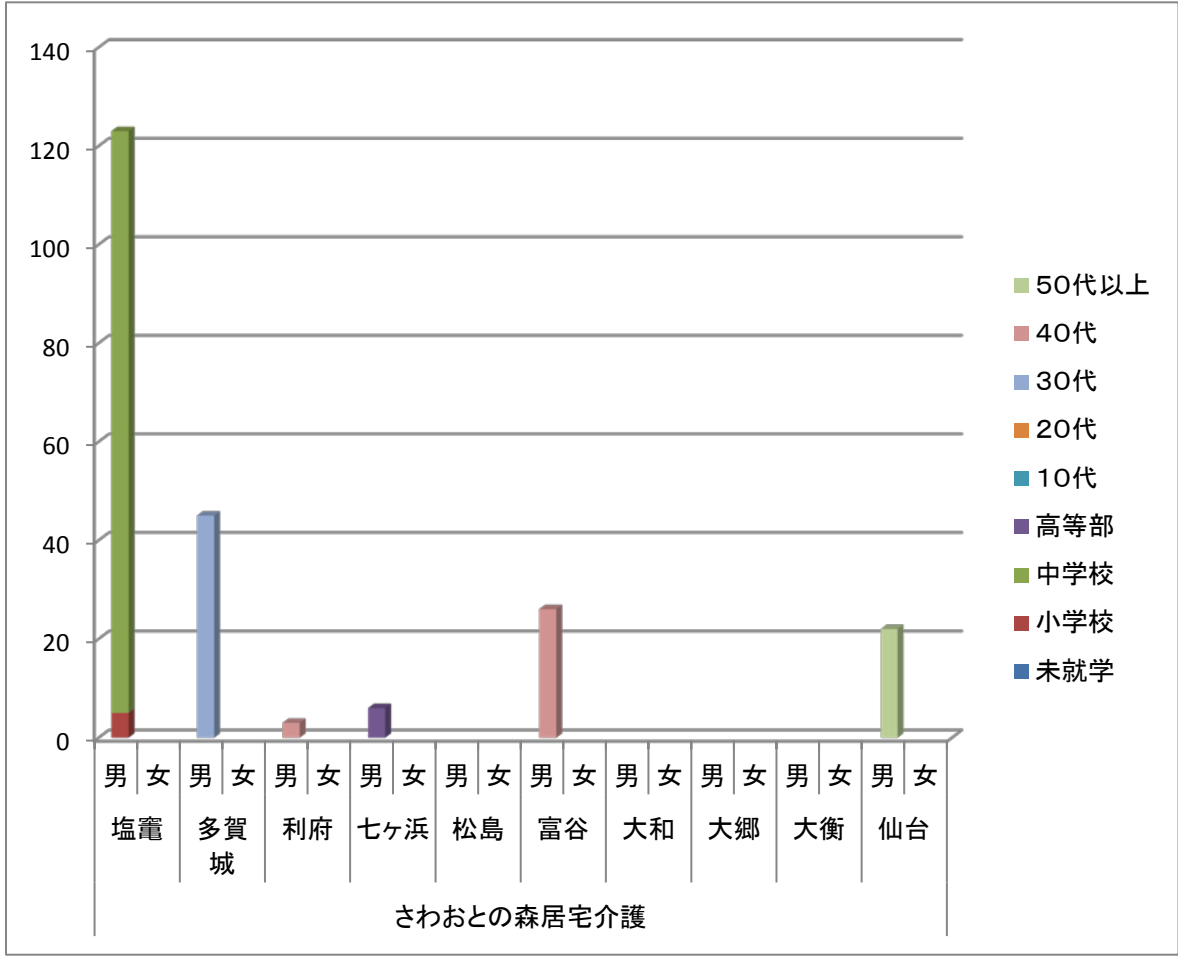
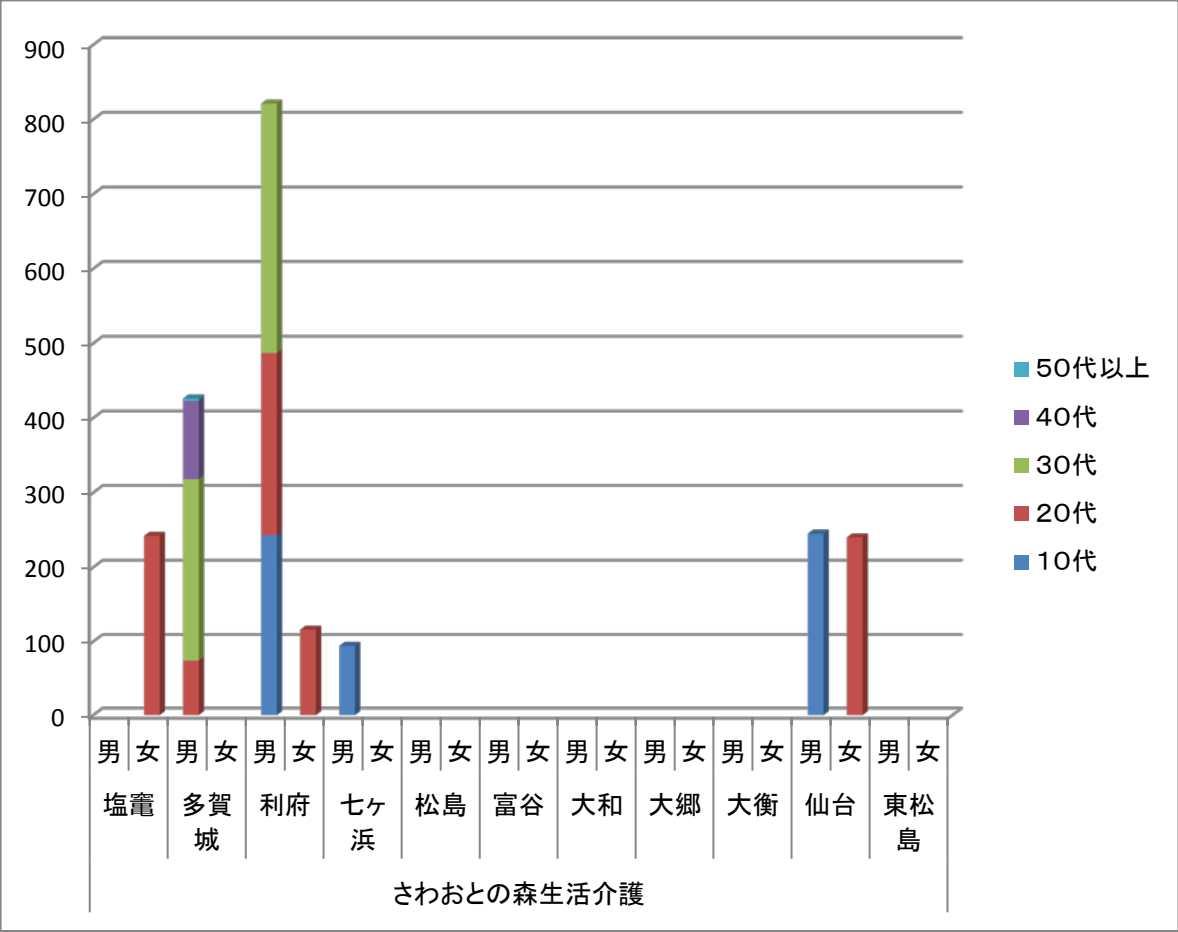
(4) 広報に関すること

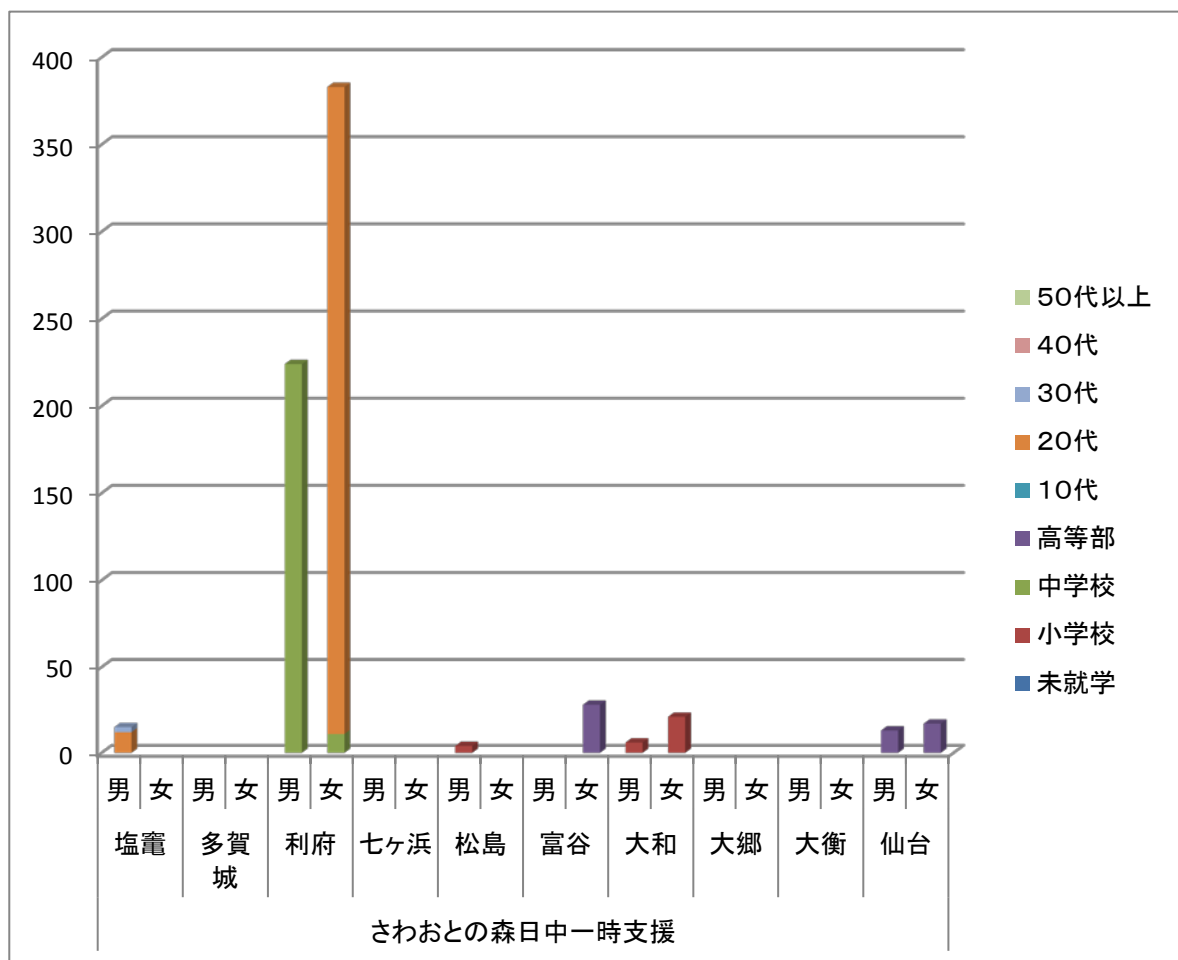
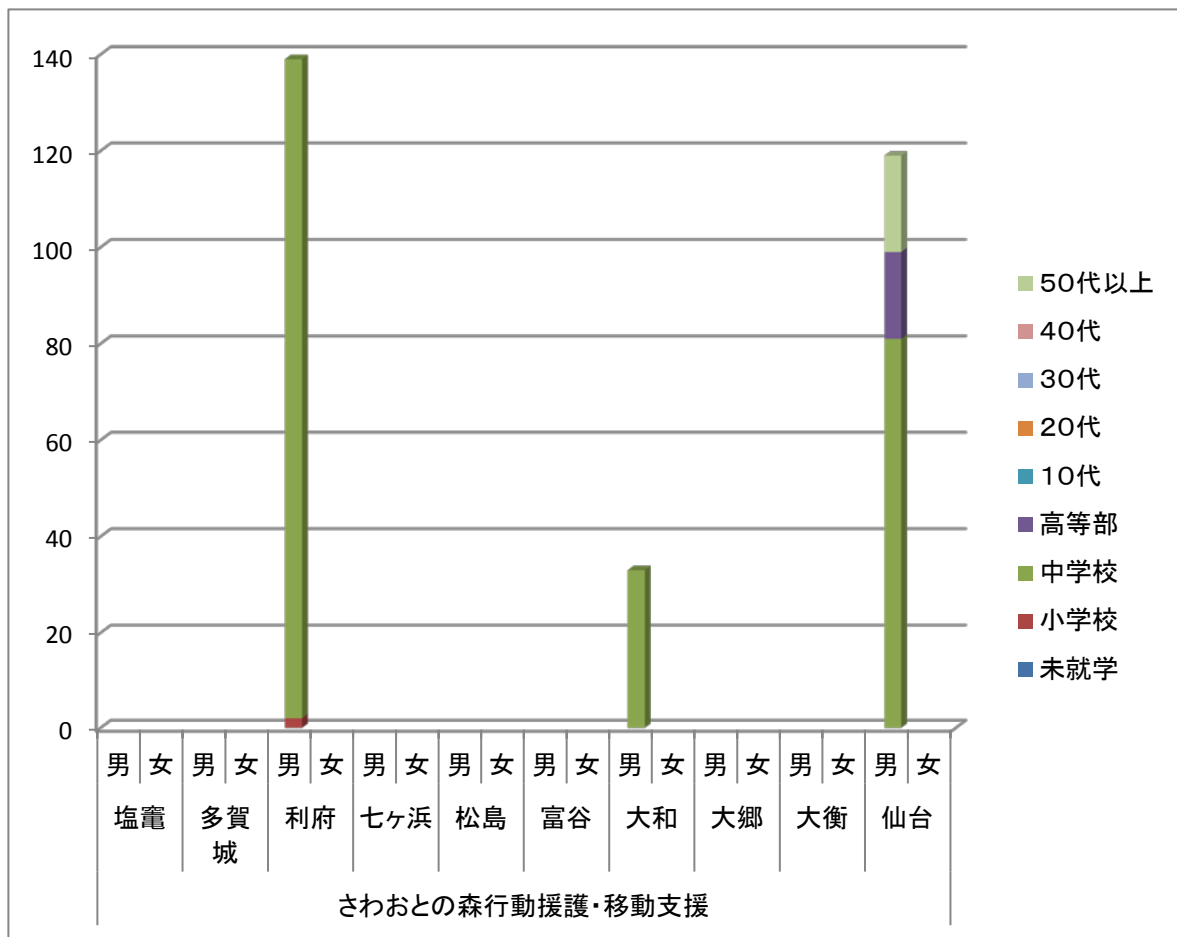
【実施状況】

- ◎ 学童デイサービス 「あのねの森だより」を毎月発行。
- ◎ 未就学デイサービス 「あのねキッズだより」を毎月発行。

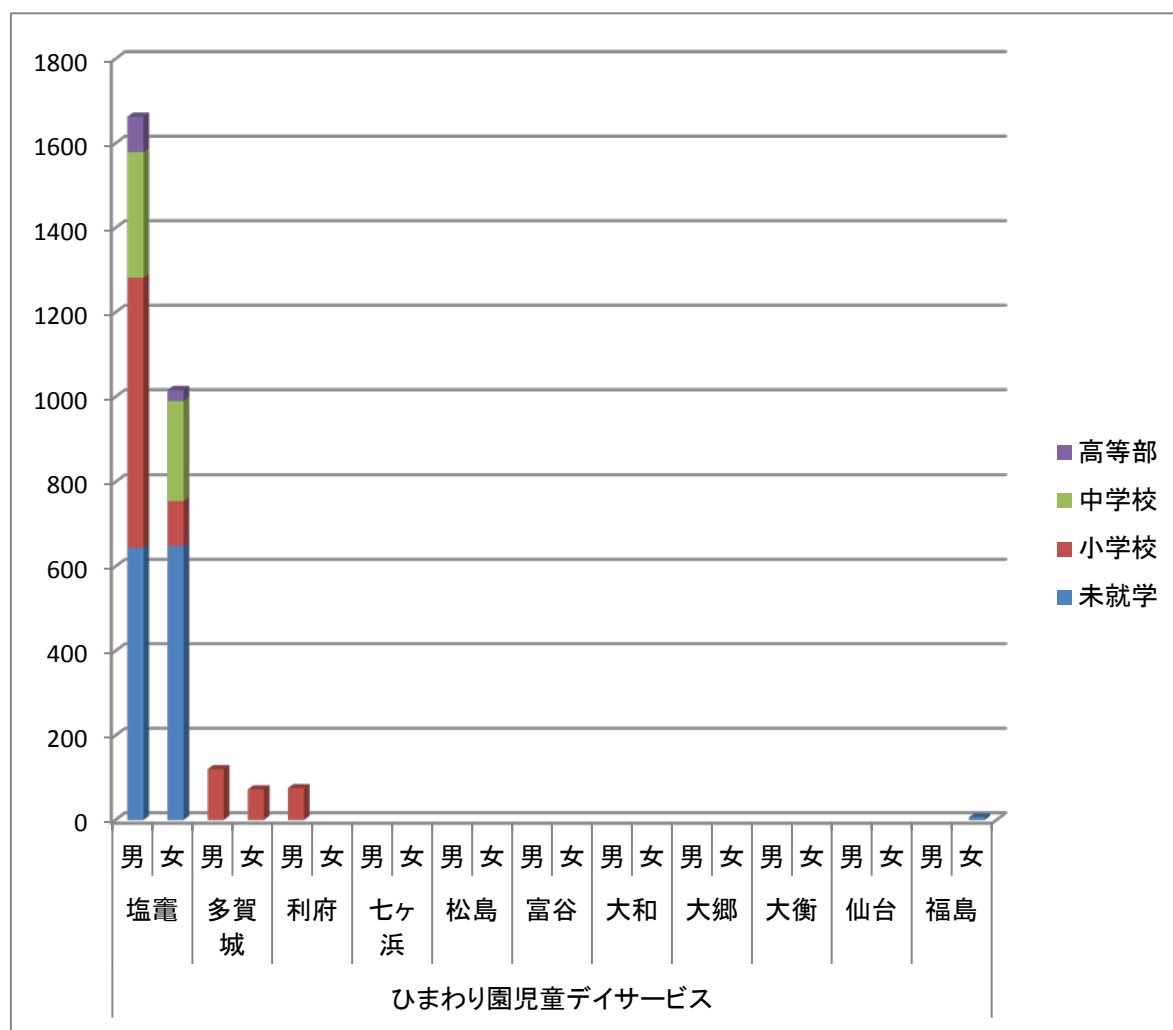
【第1号議案の2】 さわおとの森 平成23年度市町村別・年齢別利用人員グラフ



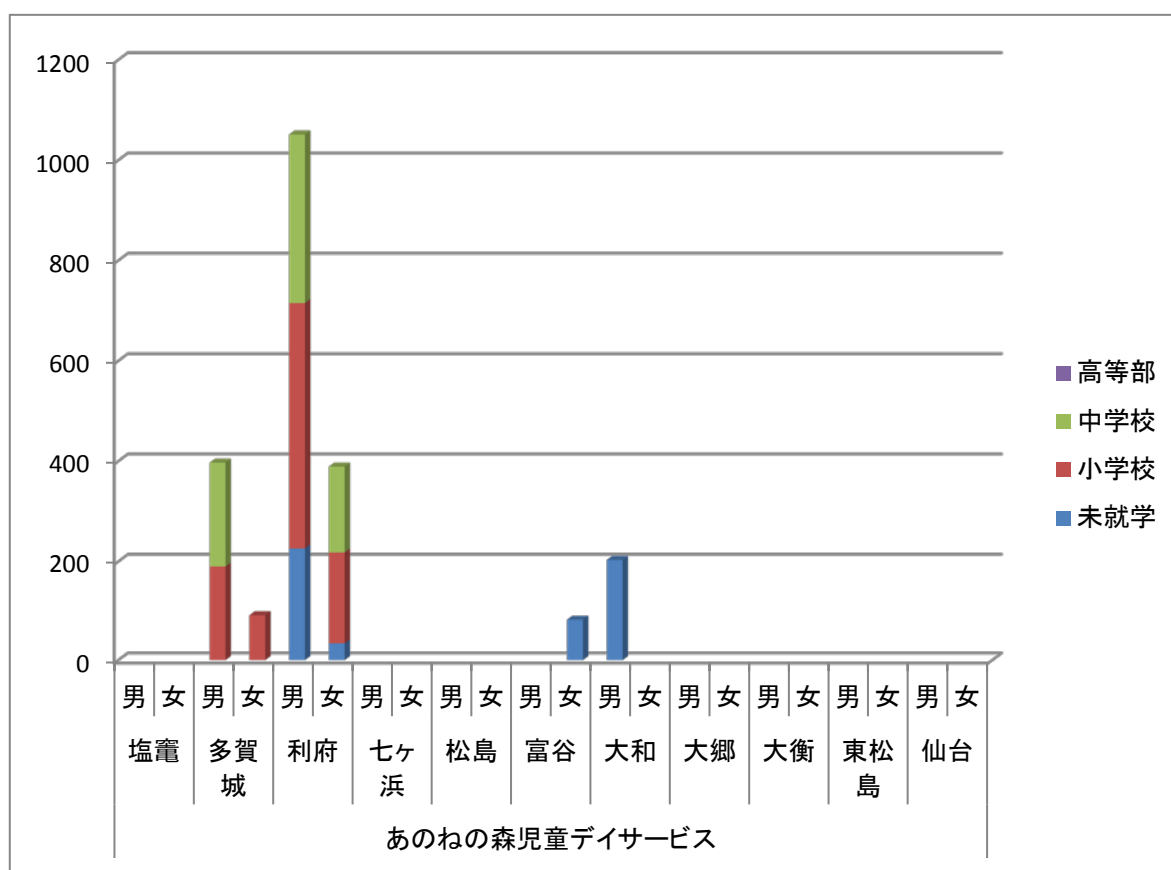




【第1号議案の4】ひまわり園 平成23年度市町村別・年齢別利用人員グラフ



【第1号議案の7】あのねの森 平成23年度市町村別・年齢別利用人員グラフ



平成23年度 活動計算書

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

特定非営利活動法人 さわおとの森

(単

科目・摘要	金 額			内訳
I 経 常 収 益 の 部				
1.会費				
会費	1,323,200	1,323,200		
2.事業費				
児童デイサービス	86,980,611			
短期入所	35,760,282			
居宅介護関係	2,013,630			居宅介護・行動援護含む
市町村委託事業	9,500,000			日中一時支援・移動支援・緊急雇用等
生活介護	22,937,320			
独自サービス	4,304,146	161,495,989		レスパイトサービス、健常児保育含む
3.助成金				
補助金収入	16,865,568			通所サービス等利用促進事業ほか
固定資産に対する補助金収入	2,000,000	18,865,568		防火設備補助金
4.寄付金				
寄付金	122,725	122,725		
5.雑収入				
預金利息	6,620			
その他	4,834,075	4,840,695		おやつ、食事、賄い収入
経 常 収 益 計			186,648,177	
II 経 常 費 用 の 部				
1.事 業 費				
(1)人件費				
職員棒給	83,186,757			職員給与
一時金	11,747,429			賞与
職員手当	1,984,400			通勤手当
法定福利費	11,841,196	108,759,782		社会保険・雇用保険・労災保険等
(2)その他経費				
報酬費	2,185,443			心理士・言語聴覚士報酬費等
消耗品費	2,809,023			教材他
食料費	1,503,430			短期入所食材費用
修繕費	473,760			施設修繕費
燃料費	1,405,935			灯油代等
水道光熱費	1,885,457			上下水道、電気代等
保険料	4,756,489			施設賠償保険・公用車車両保険等
備品費	1,735,721			複合機等
車両費	3,480,833			車検、私用車代等
通信費	1,550			電話代等
支払手数料	35,746			振込手数料等
諸会費	35,000			作業療法士協会会費等
使用料	1,072,919			礼金・繰延資産償却
雑費	9,174			
行事費	261,190			秋まつり経費
新聞図書費	56,175	21,707,845	130,467,627	絵本
2.事 務 費				
(1)人件費				
役員報酬	2,748,000	2,748,000		
(2)その他経費				
報酬費	1,022,542			理事会・総会日当、会計・監査謝礼等
福利厚生費	3,853,256			健康診断・予防接種等
研修費	995,925			
渉外費	159,479			謝礼等
会議費	43,905			理事会等
旅費日当	201,510			
通信費	792,537			事務用電話・インターネット・切手等
消耗品費	324,097			事務用品
備品費	547,050			請求ソフト等
修繕費	17,850			
新聞図書費	75,029			
支払手数料	233,159			振込手数料
地代家賃	4,440,000			土地・建物賃借料
使用料	609,161			WEB・コピー機使用料等
寄附金	30,000			国境なき医師団
租税公課	206,000			固定資産税・印紙等
減価償却費	5,615,005			
借入金利息	37,103	19,203,608	21,951,608	日本政策金融公庫
経常費用合計			152,419,235	
税引前当期正味財産増減額			34,228,942	
法人税、住民税及び事業税			11,537,500	
当期正味財産増減額			22,691,442	
前期繰越正味財産額			84,284,949	
次期繰越正味財産額			106,976,391	

平成23年度収益事業配賦計算書

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

特定非営利活動法人 さわおとの森

科目・摘要	法人活動計算書	非収益項目	収益事業損益計算書
I 経常収益の部			
1.会費			
会費	1,323,200	1,323,200	-
2.事業費			-
児童デイサービス	86,980,611		86,980,611
短期入所	35,760,282		35,760,282
居宅介護関係	2,013,630		2,013,630
市町村委託事業	9,500,000		9,500,000
生活介護	22,937,320		22,937,320
独自サービス	4,304,146		4,304,146
3.助成金			-
特別処遇加算事業等補助金	16,865,568		16,865,568
固定資産に対する補助金収入	2,000,000	2,000,000	-
4.寄附金			-
寄附金	122,725		122,725
5.雑収入			-
預金利息	6,620		6,620
その他	4,834,075		4,834,075
当期経常収益合計(A)	186,648,177	3,323,200	183,324,977
II 経常費用の部			
1.事業費			
(1)人件費			
職員棒給	83,186,757		83,186,757
一時金	11,747,429		11,747,429
職員手当	1,984,400		1,984,400
法定福利費	11,841,196		11,841,196
(2)その他経費			
報酬費	2,185,443		2,185,443
消耗品費	2,809,023		2,809,023
食料費	1,503,430		1,503,430
修繕費	473,760		473,760
燃料費	1,405,935		1,405,935
水道光熱費	1,885,457		1,885,457
保険料	4,756,489		4,756,489
備品費	1,735,721		1,735,721
車両費	3,480,833		3,480,833
通信費	1,550		1,550
支払手数料	35,746		35,746
諸会費	35,000		35,000
使用料	1,072,919		1,072,919
雑費	9,174		9,174
行事費	261,190		261,190
新聞図書費	56,175		56,175
2.事務費			
(1)人件費			
役員報酬	2,748,000		2,748,000
(2)その他経費			
福利厚生費	3,853,256		3,853,256
報償費	1,022,542		1,022,542
研修費	995,925		995,925
渉外費	159,479		159,479
会議費	43,905		43,905
旅費日当	201,510		201,510
通信費	792,537		792,537
消耗品費	324,097		324,097
備品費	547,050		547,050
修繕費	17,850		17,850
新聞図書費	75,029		75,029
支払手数料	233,159		233,159
地代家賃	4,440,000		4,440,000
使用料	609,161		609,161
租税公課	206,000		206,000
寄附金	30,000		30,000
減価償却費	5,615,005		5,615,005
借入金利息	37,103		37,103
当期経常費用合計(B)	152,419,235	-	152,419,235
税引前当期正味財産増減額(A)-(B)	34,228,942	3,323,200	30,905,742

平成23年度 財産目録

平成 24 年 3 月 31 日 現在

特定非営利活動法人 さわおとの森

(単位:円)

科目・摘要	金額		
I 資 産 の 部			
流 動 資 産			
現金・預金			
さわおと現金	131,826		
ひまわり現金	34,357		
あのね現金	54,502		
七十七銀行七ヶ浜支店 No 5271002	44,745,905		
郵便貯金	6,889,137	51,855,727	
未収入金			
支援費	29,119,685		
補助金等	12,792,516	41,912,201	
その他流動資産			
リサイクル預託金	13,290		
仮払金	20,000	33,290	
流 動 資 産 合 計			93,801,218
固 定 資 産			
建物			
さわおと園舎	12,848,264		
さわおと園舎(平成19年度増改築)	3,644,192		
さわおと園舎(平成20年度増改築)	692,052		
さわおと駐車場屋根工事	252,735		
生活介護棟	9,622,613		
生活介護棟リフォーム(新)	317,548	27,377,404	
建物付属設備			
さわおと給排水電気設備等	1,243,744		
わのみ電気設備等	186,663		
わのみ給排水電気設備等	418,242		
さわおと防火設備(新)	4,867,636	6,716,285	
構築物			
さわおと外堀	204,256		
さわおとアスファルト工事	327,382		
さわおと防護柵	775,196		
さわおと駐車場舗装工事	286,269		
さわおと舗装工事	1,436,449	3,029,552	
車両運搬具			
ルシーダ	15,827		
シエンタ	1		
アトレー	1		
アルト	219,239		
レジアス	1,343,849	1,578,917	
工具器具備品			
エアートランポリン	1		
あのね複合機(新)	435,204		
ひまわり複合機(新)	638,365	1,073,570	
固 定 資 産 合 計			39,775,728
投 資 等			
出資金			
東北自動車共済	1,000	1,000	
差入保証金			
セコム(株)	20,000	20,000	
保険積立金			
(株)ING生命	3,064,374	3,064,374	
敷金			
あのねの森	170,000	170,000	
投 資 等 合 計			3,255,374
資 産 合 計 (A)			136,832,320

科目・摘要	金額		
Ⅱ 負債の部			
流動負債			
未払金			
平成24年3月分給与	6,476,653		
法定福利費	1,712,624		
その他	7,303,023		
未払法人税等	11,537,500	27,029,800	
預り金			
平成24年2.3月 社会保険	1,712,627		
平成24年3月 源泉所得税	131,702		
平成24年3月 住民税	171,800		
財形貯蓄	95,000	2,111,129	
流動負債合計			29,140,929
固定負債			
長期借入金			
日本政策金融公庫 仙台支店	715,000	715,000	
固定負債合計			715,000
負債合計			29,855,929
正味財産			106,976,391

平成23年度 貸借対照表

平成 24 年 3 月 31 日 現在

特定非営利活動法人 さわおとの森

(単位:円)

科目・摘要	金 額		
I 資 産 の 部			
流 動 資 産			
現金	220,685		
普通預金	51,635,042		
未収入金	41,912,201		
仮払金	20,000		
リサイクル預託金	13,290		
流 動 資 産 合 計		93,801,218	
固 定 資 産			
建物	27,377,404		
建物付属設備	6,716,285		
構築物	3,029,552		
車両運搬具	1,578,917		
工具器具備品	1,073,570		
固 定 資 産 合 計		39,775,728	
投 資 等			
出資金	1,000		
差入保証金	20,000		
保険積立金	3,064,374		
敷金	170,000		
投 資 等 合 計		3,255,374	
資 産 合 計			136,832,320
II 負 債 の 部			
流 動 負 債			
未払金	15,492,300		
未払法人税等	11,537,500		
預り金	2,111,129		
流 動 負 債 合 計		29,140,929	
固定負債			
長期借入金	715,000		
固 定 負 債 合 計		715,000	
負 債 合 計			29,855,929
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		84,284,949	
当期正味財産増加額		22,691,442	
正 味 財 産 合 計			106,976,391
負 債 及 び 正 味 財 産 合 計			136,832,320